



『根性』は  
本校校訓です

# 根性

長島町立長島中学校学校だより

令和6年7月号

## 【誰かのためにという気持ち】

校長 副田 明彦

一学期が終了します。全部で74日(2年生73日)でした。ほぼ予定どおり教育活動を行うことができました。保護者の皆様、本校教育活動に対する様々なご支援、ご協力誠にありがとうございました。

この1学期、生活リズムや学習の進捗よく状況など、自分の調子で頑張ることができましたか。目標に向けて、精一杯取り組めた人は、おそらく今日のこの日を「やるだけやった!」と心爽やかな、清々しい(すがすがしい)気分を迎えているのではないのでしょうか。

先日、テレビでバスケットボールの試合を見ました。男子Bリーグの年間王者を決める決勝戦です。広島ドラゴンフライズVs琉球ゴールデンキングス 3年前までB2リーグにいたクラブが、怒涛(どとう)の快進撃で下剋上(げこくじょう~戦国時代に下の者が上の者を倒すこと)を成し遂げました。

チームの指揮をとるカイリ・ミリングヘッドコーチは、「成功するためには、私たちがやっていることが正しいんだと信じなければ成功できないと思っています。本当にスタッフもプレーヤーも信じ続けてやりぬいてくれたのは感謝しかないと、チーム一丸で手にした栄冠に笑顔でした。そして「琉球さんは素晴らしいチームで、文句のつけようがない本当に能力の高い素晴らしいチーム。どうやって勝つか試行錯誤して考えた結果、相手のリズムを崩すしかないのかなと思った。琉球が素晴らしいチームだからこそ、こういったディフェンスが考え抜かれ、その精度が高くなったのかなと思う」と、好敵手(こうてきしゅ~ライバルのこと)の存在がチーム力向上の要因の一つになったとも語りました

ファイナル賞を受賞した中村拓人選手も、「今シーズンは色々なことがあってタフなシーズンだったんですが、レギュラーシーズン終盤から互いを信じあって自己犠牲をしたり、誰かのためにという気持ちでここまで僕たちを強くしたと思います。誰一人として優勝することを信じていなかった人はいなかったです。選手、スタッフ、フースターを含め、こういう形でやれたことを誇りに思いまし、一緒にやれてよかったです」と、充実ぶりを感じさせるように振り返り答えました。

6月中旬に地区中体連の試合を応援しに行きましたが、中学生の試合は、ともに同年代であり、力は拮抗していました。途中で勝ち抜くためには、いかに自分がやってきたことを信じられるかという「自信」と自分さえ良ければという気持ちではなく、いかにチームメイトと共に戦えるか、ということが大切だと感じました。そして特に大事なものは、激励の時にSLAM DUNKの安西正義先生の言葉を引用して応援の言葉を皆さんに贈りましたが、あきらめないこと...です。もう少し具体的に言うと「最後の5分間を制するチームが勝つ」のです。この考えは、もともとナポレオン・ボナパルト(フランスの皇帝)の「戦いの勝利は、最後の5分間にある」という言葉です。実際、今回の野球部の決勝戦はまさにそんな試合でした。「絶対優勝したい!!」というあきらめなかった野球部のみんなの力が結果に出たと私は思っています。

「あきらめない力」とも一つ、大切にしたいのが「誰かのために」という思いです。今日の試合が出来るのは、ここまで教えてくださった先生方や送迎・運搬、会場での世話、応援をしてくださる保護者の皆さんのおかげであり、その方々の応援を無駄にしないためにも「誰かのために」に頑張る君たちの力が大切だと思います。夏休みの最初に、県大会があります。ぜひ、九州大会につながるよう自信をもって臨んでください。

さて、もうひとつ3年生にとっては、正念場の夏です。自分の進路に向けて、気持ちをしっかり切り替えて学習を進められるか、そこにかかっています。1・2年生も部活動や学習、友達と遊ぶことなどしっかり計画を立てて、有意義な夏休みにしてほしい。そして、その時に考えてほしいのは、必ず目標(ゴール)を見据えてほしい。「宿題はいつ終わらせる?夏休みに何をやり遂げる?」

ナポレオンはこんな言葉も言っています。「状況?何が状況だ。俺が状況を作るのだ。」皆さんも自分の状況は、自分で作るのです。なりたいたい自分になるために中学校を出たら、どこに進むのか、はっきりと目標を定めてほしい。まだ目標を決めていない人たちは、ぜひ担任の先生としっかりと三者面談をして、「なりたいたい自分の姿」を夢見ながら、ゴールを決めてほしい。この夏、自分でゴールを「決める力」と計画を立てて実行する「たくましさ」を身に付けて欲しいと願っています。

さて、明日から44日間の夏休みに入ります。保護者の皆様におかれましては、各家庭での子供の見守り見届けをよろしくお祈りします。生徒のみなさんには次の三つのお願いをしておきます。

- 1 安全な生活をおくりましょう 生命を大切に  
夏休みは水難事故・交通事故が発生しやすい時期です。特に夏休みに入って最初の1週間は気をつけましょう。水の事故のほぼ80%以上が夏休みに入って最初の1週間に死亡事故が起こっています。危険予知を働かせ、自分の生命と身体をしっかり守りましょう。
- 2 体を大切にしましょう 身体を大切に  
夏のグラグラした太陽、熱気は、夏を感じさせる大切なものですが、一方で熱中症等の事故も起こる恐れがあります。予防に努めましょう。また病気の治療も計画的に行いましょう。感染予防対策もしっかりお願いします。
- 3 家での生活をがんばりましょう 手伝い~読書~学習  
夏休みは自分の時間がゆっくりとれます。一方で、家族の一員として何かお手伝いをするなど貢献しましょう。また、本を読み、教養を身に付け、多くのものの見方や考え方を身に付けましょう。学校や町の図書館も積極的に利用しましょう。宿題は計画的に終わらせましょう。9月に放課後居残りとならないように。  
※ 緊急時(事故・事件・不審者など)は、ただちに学校(または担任)へ連絡ください。また、県外に行く場合は、担任へ一報、連絡してください。88-5007

## 6・7月の教育活動

〈3年上級学校説明会 6/25(火)・26(水)〉  
25日に公立高校6校、26日に私立高校6校の上級学校説明会が3年生と全学年の保護者対象に行われました。みんな進路学習の一環として、それぞれの学校の説明を熱心に聴いていました。



〈1年福祉体験学習 7/4(木)〉  
出水中央高校の金城先生を講師にお招きして、福祉体験学習を行いました。二人一組で右手と右足が不自由な方への洋服の着せ方、脱がせ方等の実際を体験しました。



- 〈長島町図書作品審査会〉 
- 【特選】3年: T. K (県へ) I. T 人  
2年: N. E  
1年: H. A (県へ)
- 【入選】3年: F. H H. M M. R  
2年: O. N W. H  
1年: S. R Y. M
- 〈英語検定〉
- 【4級】2年: A. K W. N W. H  
1年: O. T
- 【5級】2年: S. K 1年: Y. M
- 〈紅葉旗争奪軟式野球大会〉  
長島・川床・三笠・阿久根: 優勝

〈食育講話 6/27(木)〉  
給食センターの栄養士の先生に「中学生に必要な栄養」「スポーツと栄養」「高校生になったときの食事」などそれぞれの学年にあったお話をいただきました。



〈土曜参観 7/13(土)〉  
授業参観・親子情報モラル教室・学級PTA・学校保健委員会が行われ、多くの方に御参加いただきました。情報モラル教室では、ネットリスク研究会の戸高先生を講師にお招きして、情報端末機器の適切な使い方(フィルタリング等)についてお話しいただきました。その後、生徒たちは救命救急教室で心肺蘇生法やAEDの使い方を学びました。



〈8月の主な行事日程〉 ☆学校閉庁日は学校が閉まっています。

- |                            |                    |
|----------------------------|--------------------|
| 8月 1日(木) 出校日               | 8月18日(日) PTA親子愛校作業 |
| 8月11日(日)~17日(土) リフレッシュウィーク | 8月21日(水) 出校日       |
| 8月13日(火)~15日(木) 学校閉庁日      |                    |
- ※ 図書館開放...学習, 読書に利用できます。平日8:30~16:00



〈水難事故防止運動強調期間〉7/21(日)~8/31(土)  
スローガン: 水に親しみながら3M運動 みんなで めざそう 水の事故0  
※ 長島青少年旅行村(小浜海水浴場), あづま海水浴場(松ヶ平キャンプ場)が許可された海水浴場です。遊泳禁止の場所(海, 港, 河川等)で泳がないようにしましょう。